

# 早稲田のいぶき

地域活性分科会



映画「君の名は。」で一躍有名に(須賀神社)



高松喜六・塙保己一の墓(愛染院)



四谷の奥深さを堪能! お疲れさまでした。

## 第18回まち歩き 四谷界限とお寺めぐり



服部半蔵の槍(西念寺)



三十六歌仙絵(須賀神社)



策の池(荒木町)

6月3日(土)に、総勢31名で四谷界限を歩いて来ました。集合場所の四谷駅近くの四谷見附は、江戸時代には半蔵門を起点とする甲州街道にあり、江戸城防衛のための城門でした。

次に向かった西念寺には、徳川家康十六将の一人、服部半蔵の墓があり、本堂に『鬼の半蔵』『槍の半蔵』の異名をとった半蔵の槍が保存されていました。

愛染院には、高松喜八と塙保己一の墓があります。高松喜六は、元禄10年(1697年)、幕府に、内藤家下屋敷の一部(現在の新宿御苑北側)に宿場の開設を願った人物で、内藤新宿の生みの親とされています。塙保己一は延享3年(1746年)に児玉郡保木野村(現在の埼玉県本庄市児玉町)に誕生。7歳のときに失明するも抜群の記憶力で字問の道に進み、文献集『群書類従』を編纂しました。

須賀神社は四谷18か町の総鎮守で、毎年6月には祭礼が行われます。古くは、四谷の「三王祭り」と言われ、江戸の五大祭りの一つでした。ちょうどこの日が祭礼にあたり、屋台が並んだ境内で、歌人の肖像画に代表作一首が書き添えられた三十六歌仙絵(複写)を見学しました。

本性寺の山門と毘沙門堂は、戦災に焼け残った四谷では数少ない貴重な建築物です。双方とも、総ケヤキ造り、釘を一本も使わない組造り手斧削りで、建造年代は元禄頃とされています。

於岩稲荷田宮神社は、江戸時代後期の脚本作者4代目鶴屋南北が書いた『東海道四谷怪談』で有名な民谷伊右衛門の妻お岩を祀ったお岩稲荷神社の旧地です。向かいにも於岩稲荷があり、本物はどちらか小ささやかれているとか。

散策の終盤は荒木町。高低差が大きく、すり鉢状の地形です。窪地に佇む策の池、津の守弁財天には、江戸時代、長さ130m、幅20〜40mの大きな池があり、高さ4mほどの滝が注いでいたそうです。

にぎやかな通りを歩入ると、江戸の名残りが感じられる風情ある町、四谷。この町の奥深さを堪能し街歩きを終えました。



# 特殊詐欺対策講話会

6月6日(火)、榎町地域センターにおいて、警視庁牛込警察署生活安全課の中谷氏を講師に迎え、「特殊詐欺対策講話会」が実施されました。今回の参加者は12名。ご自身のために聞きにいらした方、離れてお住いのご両親が心配でいらした方、みなさん他人事ではないと真剣なまなざしでした。

みなさんが、なぜだまされてしまうのか、その理由は3点あると案内されました。①私はだまされないと自己満足②お金を持っているから大丈夫③息子の声くらいわかる。そうそう、とみなさん首がうなずいています。そこで演劇仕立てのDVDでわかりやすく詐欺の手口を見せていただきました。人に考える時間を与えないテンポでの巧妙な会話、銀行員や保健所職員など複数の役柄を登場させる手法など、だまされないことがいかに難しいかを実感しました。そうは言ってもまだ「自分にはふりかかってこない」という気持ちはまだ心の隅にあるようです。そこで、中谷氏はさらに一押し。榎地区での実際の被害が今年度だけで500万円もあること、榎地区で詐欺グループのアカウントが摘発されたことなどの話をされ、参加者にもじわじわと怖さが忍び寄ってきたようでした。

最近では「オレオレ詐欺」よりも、「還付金詐欺」が増えていると言います。では、どうしたら回避できるのか。しっかりと覚えてもらいたいのは、①お金の問題で、電話がかかってくることはないこと。②そのような電話を受けたときには、相手のペースに巻き込まれる前に、家族や知人に必ず相談すること。(家族や知人に知られることは決して恥ずかしいことではあ



榎地区でも被害が! 怖さがじわじわと。

りません)③「携帯電話をもってATMに行ってください!」というものは詐欺!という3点。

準備できることの1つとして、迷惑電話を自動で着信拒否する「トビラフォン」の紹介がありました。この電話は、今まで詐欺で問題を起こした番号からかかっても鳴らないように設定され、日々新しい番号も更新、契約者全体で共有できるものです。

この講話で聞いたこと、知ったことを一人でも多く、周りの人に伝えて被害に遭わないようにしていくことが大切だと、締めくくられました。

今年度も全3回の講話を予定しています。手を替え品を替えだましてくる詐欺に立ち向かうため、新しい情報を得て備えられるよう是非ご参加をお勧めします。

6月7日(水)、地域センターにおいて「ガーデニング講座」を開催、午前と午後の二部制で31名の方が参加しました。



今年も、新宿エコギャラリーで講座を担当している星野学先生を講師に迎え、「初夏を彩る草花を使ったコンテナガーデン」づくりに挑戦。11種類(別表)から好きな植物を5つ選び、自分の好みに配置して植え込みます。

講座は、先生から11種類の花苗一つひとつについて詳細な説明を聞くところから始まり、その後、次の手順で取り組んでいきます。

- 1 完成をイメージする。
- 2 鉢底あみを敷き、土を入れる。
- 3 背丈の高い植物から植える。
- 4 次に背丈の低いもの、葉が広がるものを植える。
- 5 植物の間に丁寧に土を入れる。
- 6 最後に水やりをする。



初めに植えるのは...



うーん、どれも素敵で迷っちゃいます。可愛い花ですね。



11種類もあると花苗の選択に迷う方もあり、先生と相談したり、まわりの仲間と談笑しながら、それぞれ個性のあるコンテナガーデンに仕上がっていききました。

いつも思うことですが、この講座で一番素晴らしいのは、先生から参加者全員の出来あがった作品を講評していただけることではないでしょうか。

星野先生の講座も今回で4回目となり、半分がリピーターの方です。アンケートでも、「先生の教え方が上手」「それぞれよいところをほめてくださった」「植物もかわいらしく、とても素敵なお声でした」などの声をいただきました。



皆さん、個性豊かで色使いが上手。

## 今回の植物

- 1 カリブラコア(ナス科)
- 2 斑入りポーチュラカ(スベリヒユ科)
- 3 八重咲きインパチエンス(ツリフネソウ科)
- 4 ジニア(百日草)(キク科)
- 5 ヒマワリ(キク科)
- 6 ユーホルビア(トウダイグサ科)
- 7 ヘリオトロープ(ムラサキ科)
- 8 フロサンドラ(キツネノマゴ科)
- 9 ランタナ(クマツツラ科)
- 10 アベリア(スイカズラ科)
- 11 山アジサイ(ユキノシタ科)



榎ふれあいデー

1月8日(日)

曇り

## たぢゅんさんの獅子舞

恒例お正月イベントは人気です。今回は、空模様を考慮して初の室内開催です。獅子舞、皿回し、幼児のためのお話。たぢゅんさんの笑顔で進行、子どもたちもうれしそう、小さな太鼓を叩きながら会場を回って楽しんでいました。お父様方も大太鼓を力いっぱい叩いて、いい笑顔が印象的。最後は、たぢゅんさんの獅子舞です。この一年がよい年でありますようにと願いを込めて、会場のお客様の頭をパクパク。甘酒もいただいて大好評で終了しました。



可愛いはっぴ姿の子どもたち



新春の獅子舞



会場が一体になって

3月5日(日)

晴れ

## トランプ風車を作って 廻しましょう！



夢中になって風車づくり

暖かな陽気の中、紙で風車を手作りし廻して楽しみました。

好きなトランプの形♣♥♠を選んで形を切り取り、絵を描いたり、色を塗ったり、シールを貼ったり、好きなようにデッサンした三面をビーズ、ストロー、ビニール線で留め、紙棒に通して作り上げた紙の風車です。

出来上がった風車を手に、「まわった！まわった！」と大喜びで走り回っている子どもたち。この月から早稲田大学学園祭実行委員生が協力してくださっています。

4月2日(日)

晴れ

## 陣取りじゃんけん昔遊び

じゃんけんをしてマス目を埋めていく「陣取りじゃんけん」をしたり、けん玉、羽子板、こま回しなどの「昔あそび」を、幼児から大人まで楽しみました。

5月7日(日)

晴れ

## みんなで楽しく遊びましょう！

今回はいつものようなテーマは設けず、有る物で遊ぶ「ふれあいデー」をしました。子ども家庭支援センターに用意していただいた昔の遊び道具がたくさんあります。この中のけん玉に、外国の方も何回も挑戦。出張所の所長初め職員もけん玉に夢中。幼児は、何度も飽きずに輪投げに挑戦、「入ったよ！」とお母さんに報告しています。折紙の上手な子どもたちから大人も教えてもらいました。子どもたちは、有る物で考えて遊ぶことが上手です。天候に恵まれた楽しい一日でした。



けん玉人気 上昇中！



ねらって、ねらって。

6月4日(日)



## 絞り染め工房

恒例となっている「絞り染め」は、今回も染色家の工藤博さんのご指導をいただき、幼児から高齢の方々までたくさんの方が挑戦しました。さらし布に輪ゴムをぐるぐる巻いて藍色液に数分間浸し、輪ゴムをほどいて水洗いします。仕上がった柄模様に笑顔がいっぱい！大盛況でした。



「僕のはこれ!」「いいねえ。」



輪ゴムを巻いたら藍色液に浸します。

● 世代間交流を目的にお子さんから高齢の方までどなたでも自由に参加できる「榎ふれあいデー」は、毎月第2日曜日、午後2時から、早大通りにて実施しています。(雨天の場合は中止)

● 今後の地域ふれあい事業

・7月23日(日)

ふれあいクッキング

・7月29日(土)

貝の宝石作り

・10月1日(日)

榎こども神輿・ペーパークラフト

・10月22日(日)

センターまつり・ダーツであそぼう

・11月5日(日)

早稲田祭

・12月3日(日)

ミニクリスマスツリー作り

・1月7日(日)

ただじゅんさんの獅子舞と和太鼓

・2月4日(日)予定

ハンドベルミニコンサート

・3月4日(日)

風車を廻そう

\*詳細は、町会の掲示板にてお知らせ致します。

\*ご協力いただける「ふれあいサポーター」募集中です。

## 榎地区協議会総会報告

平成29年5月15日(月)午後7時より、榎町地域センター多目的ホールにて、平成29年度榎地区協議会総会が開催されました。

総会において平成28年度活動報告及び収支報告、監査報告がなされ承認されました。引き続き平成29年度活動計画案及び予算案についても承認されました。

## 平成28年度収支決算及び平成29年度予算(概要)

事業名	平成28年度		平成29年度
	収入額	支出額	予算額
地域活性分科会事業	97,920	68,964	104,920
安全安心分科会事業	364,264	361,697	199,440
環境美化分科会事業	291,280	254,576	278,615
地域ふれあい分科会事業	282,870	239,845	250,360
課題別プロジェクトみどりのクラブ	52,070	39,548	54,368
活動推進事業	503,728	502,848	503,728
計	A 1,592,132	B 1,467,478	1,391,431
返還額 (A-B)	124,654		

● 榎地区協議会は住民の皆様の意見を集約し、また行政の方針を検討し、地域の考えを区政に反映していく窓口として、がんばっていきます。

お問合せ・ご応募は 榎地区協議会事務局(榎町特別出張所内)まで

TEL 03-3202-2461 FAX 03-3202-2476

〒162-0042 新宿区早稲田町85番地 榎町特別出張所内 榎地区協議会事務局

[http://www.city.shinjuku.lg.jp/soshiki/261500enoki\\_index04.html](http://www.city.shinjuku.lg.jp/soshiki/261500enoki_index04.html)

お待ちしております

公募委員

おります